

# 講習会報告書

エス・エー・アイ構造設計(株) 松平

- ・内容 : 「免震建築物の耐風設計指針(2023)」講習会
- ・日時 : 2023年5月23日
- ・受講形式 : オンライン講習会
- ・受講者 : 蛭原、松平



(JSSI の HP より)

## ●概要

- ・原則全ての免震建築物に対して検討する。
- ・設計用風荷重は、風方向と風直交方向の組合せ風荷重とする。
- ・風荷重の算定は、ランク A または B では日本建築学会「建築物荷重指針・同解説」に基づく。
- ・稀暴風時の検証法を追加した。

## ●その他

- ・再現期間は、稀で 50 年、極稀で 500 年とする。

## ●所感

受講した翌日、気になったので過去に設計した超高層免震建築物に本指針を適用した場合の免震層ランクと免震部材ランクを評価してみた。一概には言えないが、これまでよりも厳しい指標になっていると感ずる。

免震層の降伏耐力の下限值は風に対して、上限値は地震に対して決まるが、この下限値がやや引き上げられた格好となっている。この制限された範囲の中でより適切な免震装置の仕様を決めることは、設計の醍醐味の1つであると思う。

今回の改定を通じて、荷重指針による風評価方法や免震装置の性質などを学びなおす良い機会となった。今後も継続して頭の中をアップデートできるよう心がけたい。

## ・プログラム(要綱より抜粋)

### ◇プログラム◇

司会：東京工業大学・佐藤 大樹

時間割	内 容	講 師
13:30~13:40(10分)	主旨説明	吉江 慶祐 (神奈川大学)
13:40~14:10(30分)	第1章 一般	吉江 慶祐 (神奈川大学)
14:10~14:40(30分)	第2章 風荷重の算定 付3 強風の継続時間 付4 強風の累積作用時間の簡易評価法	松井 正宏 (東京工芸大学)
14:40~15:10(30分)	第3章 免震層の設計	吉江 慶祐 (神奈川大学)
15:10~15:30(20分)	休憩	
15:30~15:50(20分)	第4章 免震部材の設計	田村 和夫 (建築都市耐震研究所)
15:50~16:10(20分)	付1 免震部材の性能試験法 付2 免震部材の風応答特性	田村 和夫 (建築都市耐震研究所)
16:10~16:30(20分)	付5 免震層の簡易風応答評価方法	安井 八紀 (泉創建エンジニアリング)
16:30~17:00(30分)	付6 免震層の風応答評価例	安井 八紀 (泉創建エンジニアリング)

以上